

2024年度リーブラ主催講座

シアターリーブラ

2025年2月16日(日)

午後2時～4時10分(開場時間:午後1時45分～)

みなとパーク芝浦1階にあるリーブラホールで行う無料上映会です。映画を通して広く区民の皆さんにリーブラを親しんでいただくとともに、男女平等や人権尊重の重要性などについて理解を深めていただくための企画です。

【第5回 シアターリーブラ】

何を怖れる

フェミニズムを生きた女たち



(C)エッセン・コミュニケーションズ

70年代初頭にウーマンリブが始まった頃、彼女たちはまだ20代、30代だった。己れの生きにくさにもがき、社会に向かい、「NO」と叫んでいた。あれから約半世紀の間、女たちは、自己と社会を肯定すべく、つよい意思をもって生きてきた。老年期を迎えた今もなお、みずみずしくフェミニズムを生きている。彼女たちは、時代に何を遺そうとしてきたか？ 次の世代に何を伝えようとしているのか？「ユキエ」「折り梅」「レオニー」の松井久子監督が、フェミニストたちの証言でつづる、ドキュメンタリー映画。(公式HPより)

【出演者】池田恵理子、井上輝子、上野千鶴子、加納実紀代、桜井陽子、高里鈴代、高橋ますみ、滝石典子、近山恵子(駒尺喜美)、中西豊子、田中喜美子、田中美津、樋口恵子、米津知子
※敬称略

【上映時間】約120分 【監督】松井久子

【製作】(株)エッセン・コミュニケーションズ

【申込】事前申込制(先着順)
電話・FAX・ホームページ・リーブラ窓口で申込可能
【会場】港区立男女平等参画センター リーブラホール
(みなとパーク芝浦1階)
【定員】150名
【一時保育】なし
【参加費】無料
※上映開始15分以降は入場できません。

映画『何を怖れる』のインタビュー内容が活字化された本が、リーブラ図書資料室に所蔵されています！
松井久子編『何を怖れる:フェミニズムを生きた女たち』岩波書店、2014年。



港区立男女平等参画センター

リーブラ

〒105-0023 港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦
Tel:03-3456-4149 Fax:03-3456-1254
HP:https://www.minatolibra.jp/



講座申込書

申込方法

- 電話、FAX、ホームページ、リーブラ2階受付窓口にて申込みできます。
- 返信先のメールアドレスは、受信に支障のないアドレスを記入してください。
- FAXで申込みの場合はこちらの用紙に記入し送信してください。
- 定員数を超えた場合は、申込み3日以内にリーブラからご連絡します。
- 予約が完了している場合には、ご連絡しませんので、当日に直接会場へお越しください。

Tel:03-3456-4149 Fax:03-3456-1254 HP:https://www.minatolibra.jp/

第5回シアターリーブラ 『何を怖れる:フェミニズムを生きる女たち』

開催日時:2025年2月16日(日)午後2時~4時10分

氏名	ふりがな	ご年齢
		歳代
昼間の連絡先	電話	
	メールアドレス	
港区との関係	在住 ・ 在勤 ・ 在学 ・ その他	
この講座を知った方法	区広報・リーブラHP・チラシ(入手場所:)・その他()	

一時保育はありません。



個人情報保護方針について

皆さまから必要に応じて、情報を収集させていただく場合があります。ただし、個人を特定できる情報については、法令に基づくものを除き、本人の同意なく第三者へ提供することはありません。なお、外部委託する際には個人情報保護水準を十分に満たしていることを条件に選定し、機密保持契約を締結した上で委託いたします。また、本人からの個人情報の利用目的の通知・開示・訂正・追加または削除・利用の停止・消去及び第三者への提供の停止の要請があった場合には、当社が定める所定の手続きに則り速やかに対応いたします。

港区立男女平等参画センター リーブラ

〒105-0023 港区芝浦1-16-1 みなとパーク芝浦
Tel:03-3456-4149 Fax:03-3456-1254
HP:https://www.minatolibra.jp/
SNS:@libraminato

講座情報等をメールマガジン「クラブL」で配信しています(月3回)。登録はこちらから →



アクセス

- ▶ JR「田町駅」東口(芝浦口)徒歩5分
- ▶ 都営地下鉄浅草線・三田線「三田駅」A6出口徒歩6分
- ▶ ちいばす 芝ルート・芝浦港南ルート「みなとパーク芝浦」徒歩0分
芝浦港南ルート「芝浦一丁目」徒歩4分
- ▶ 都営バス(田92・99)「田町駅東口」徒歩6分

